

## 株式の状況 (平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 320,000,000 株  
 発行済株式の総数 ..... 74,919,379 株  
 株主数 ..... 10,402 名

### 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,956	6.61
みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託銀行	4,592	6.12
モルガスタンレーアンドカンパニーエルエルシー	3,188	4.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,940	3.92
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT — TREATY CLIENTS	2,348	3.13
株式会社森精機製作所	2,200	2.93
第一生命保険株式会社	2,100	2.80
ゴールドマンサックスインターナショナル	2,023	2.70
ノムラ インターナショナル ビーエルシーアカント ジャパン フロウ	1,704	2.27
株式会社三井住友銀行	1,516	2.02

(注) 1. 株数は単位未満を切り捨て、出資比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
 2. みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数4,592千株は、(株)東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は(株)東京精密が留保しております。

## 会社の概要 (平成24年3月31日現在)

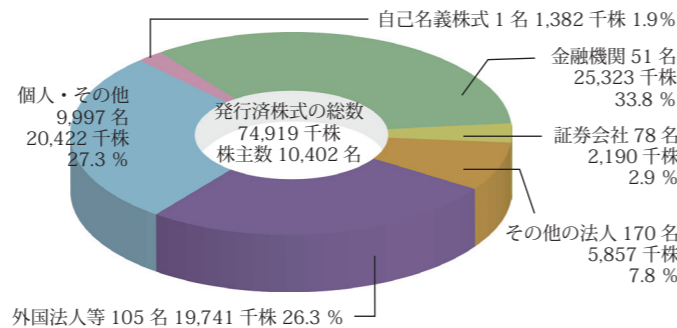
商号 株式会社ツガミ  
 設立 昭和12年3月  
 本店所在地 東京都中央区日本橋富沢町12番20号  
 資本金 12,345百万円  
 従業員数 475名  
 役員状況 (平成24年6月15日現在)  
 代表取締役 CEO 西嶋 尚生  
 代表取締役 COO 田内 清  
 代表取締役 COO 新嶋 敏治  
 取締役 COO 三浦 由博  
 取締役 邊 宰賢  
 " 唐 東雷  
 社外取締役 中川 威雄  
 " 山田 健司  
 " 島田 邦雄  
 常勤監査役 本間 利雄  
 社外監査役 宮田 芳文  
 " 玉井 宏明  
 " 木村 龍一

本社・工場 本社 東京都中央区日本橋富沢町12番20号  
 長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号  
 信州工場 長野県佐久市中込3600番地  
 高見工場 新潟県長岡市東高見2丁目1番2  
 新潟工場 新潟県新潟市東区桃山町2丁目132番地

営業拠点 東日本営業部 (東京)  
 中部営業部 (名古屋)  
 西日本営業部 (大阪)

ツガミグループ 株式会社ツガミマシナリー  
 株式会社ツガミ総合サービス  
 株式会社ツガミプレジジョン  
 津上精密机床 (浙江) 有限公司 (中国)  
 浙江品川精密機械有限公司 (中国)  
 TSUGAMI (THAI) CO., LTD. (タイ)  
 TSUGAMI GmbH (ドイツ)  
 TSUGAMI KOREA Co.,Ltd (韓国)  
 TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PVT. LTD. (インド)  
 TSUGAMI TECH SOLUTIONS INDIA PVT. LTD. (インド)

## 所有者別株式分布状況



## 株式メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日  
 定時株主総会 毎年6月  
 剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日  
 なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 同連絡先 郵便番号 137-8081  
 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話 0120-232-7111(通話料無料)  
 公告の方法 電子公告により、当社ホームページ (http://www.tsugami.co.jp) に掲載いたします。  
 なお、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、官報に掲載して行います。  
 上場金融商品取引所 東京証券取引所

## お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

# 株主の皆様へ

第109期報告書 平成23年4月1日～平成24年3月31日



## ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
 さて、当社第109期の営業の概要等につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、東日本大震災により落ち込んだ生産活動の持ち直しがあった一方、円高の長期化と輸出を支えてきた中国の景気減速や、欧州・米国の経済不安の影響を受け厳しい状況で推移いたしました。

工作機械業界におきましても、中国等アジア新興国を中心に外需が順調に伸張し、内需も復調の兆しが出てきておりましたが、経済不安が解消していない状況から先行きに対する不透明感は否めません。

このような状況の下、当社グループは、長期化する円高への対応と価格競争力強化を目指し、新製品の投入・現地調達比率の拡大等を行い原価低減に努めてまいりました。更に、スマートフォン市場への参入を狙い中国工場の生産能力増強を実施。第3四半期において同市場への参入が実現し、タイ洪水復興需要の受注と併せて第4四半期後半に売上寄与することとなりました。

また、中国工場の生産能力増強と安定した資金確保の観点から、第4四半期において公募および第三者割当増資を実施し、健全な財務体質の維持にも努めてまいりました。

売上高は、前年同期比0.5%減の35,739百万円となりました。

損益につきましては、営業利益は同9.5%増の4,086百万円、経常利益は同10.6%増の3,875百万円、当期純利益は同19.6%減の2,281百万円となりました。

平成24年3月期の利益配当金につきましては、当初予想のとおり、1株につき中間配当金5円、期末配当金5円の年間10円とさせていただきます。

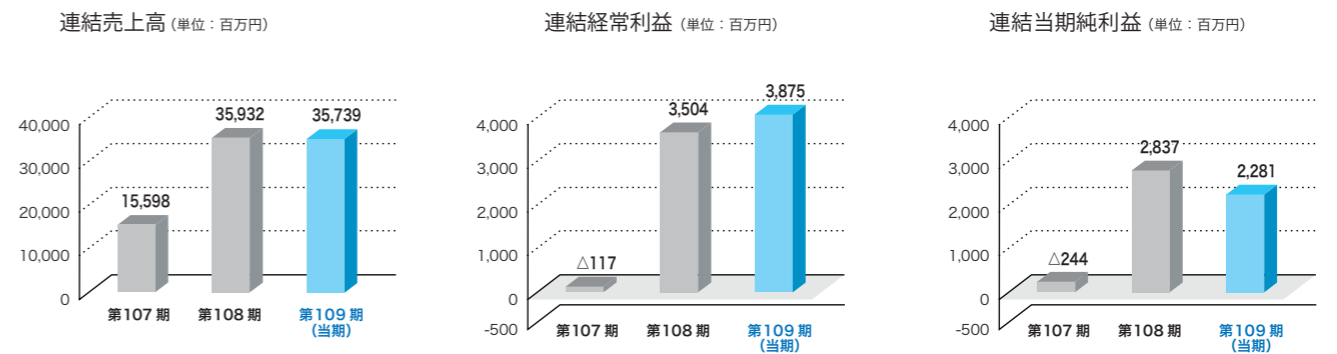
また、平成25年3月期の利益配当金につきましては、1株につき中間配当金6円、期末配当金6円の年間12円とさせていただく予定であります。

引き続き売上の拡大と生産の効率化・原価低減に努め、お客様のニーズに合致した新製品の提供とサービスの充実に努め、常に顧客満足度の向上を目指し、お客様に信頼され必要とされる製品を提供できる経営に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月  
 代表取締役 CEO 西嶋尚生

## 連結業績の推移



## 営業成績および財産の状況の推移

区分	第107期		第108期		第109期	
	連結	個別	連結	個別	連結	個別
売上高(百万円)	15,598	14,818	35,932	35,146	35,739	37,382
経常利益(百万円)	△117	△393	3,504	2,867	3,875	3,403
当期純利益(百万円)	△244	△408	2,837	2,426	2,281	1,916
1株当たり当期純利益(円)	△3.65	△6.09	42.72	36.53	33.88	28.47
総資産(百万円)	31,147	29,771	35,860	34,091	50,757	45,942
純資産(百万円)	19,882	19,319	22,122	21,241	27,717	26,367
1株当たり純資産(円)	294.29	285.88	331.39	318.02	372.21	353.86

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

## 連結財務諸表

### ◆連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (平成24年3月31日現在)	前期 (平成23年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	37,108	23,578
現金及び預金	5,314	4,111
受取手形及び売掛金	10,536	7,729
たな卸資産	18,808	10,718
その他	2,449	1,019
固定資産	13,616	12,263
有形固定資産	7,234	6,433
建物・機械装置・運搬具等	5,690	5,562
土地	581	591
その他	962	279
無形固定資産	149	139
投資その他の資産	6,233	5,689
繰延資産	32	18
資産合計	50,757	35,860
<b>負債の部</b>		
流動負債	21,476	11,771
支払手形及び買掛金	16,503	8,011
短期借入金	2,107	2,089
1年内償還予定の社債	300	300
未払法人税等	1,413	374
その他	1,151	996
固定負債	1,563	1,966
社債	300	600
その他	1,263	1,366
負債合計	23,040	13,738
<b>純資産の部</b>		
株主資本	26,264	20,947
資本金	12,345	10,599
資本剰余金	5,884	4,157
利益剰余金	8,535	6,962
自己株式	△499	△771
その他の包括利益累計額	1,106	884
その他有価証券評価差額金	1,114	993
繰延ヘッジ損益	1	5
為替換算調整勘定	△9	△114
新株予約権	345	290
純資産合計	27,717	22,122
負債純資産合計	50,757	35,860

### ◆連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				新株予約権	株主資本等合計	純資産計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
平成23年4月1日期首残高	10,599	4,157	6,962	△771	20,947	993	5	△114	884	290	22,122	
連結会計年度中の変動額												
新株の発行	1,745	1,745			3,491						3,491	
剰余金の配当			△661		△661						△661	
当期純利益			2,281		2,281						2,281	
自己株式の取得				△2	△2						△2	
自己株式の処分		△18	△47	274	208						208	
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						120	△3	104	222	55	277	
連結会計年度中の変動額合計	1,745	1,726	1,572	272	5,317	120	△3	104	222	55	5,594	
平成24年3月31日期末残高	12,345	5,884	8,535	△499	26,264	1,114	1	△9	1,106	345	27,717	

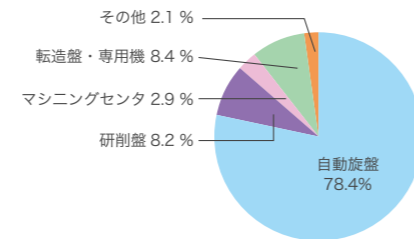
### ◆連結損益計算書

(単位：百万円)

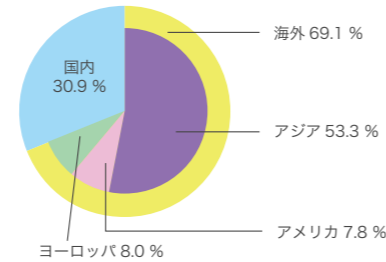
科目	当期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	前期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	35,739	35,932
売上原価	27,388	28,569
売上総利益	8,350	7,363
販売費及び一般管理費	4,264	3,631
営業利益	4,086	3,732
営業外収益	162	172
営業外費用	373	399
経常利益	3,875	3,504
特別利益	1	6
特別損失	138	266
税金等調整前当期純利益	3,738	3,244
法人税・住民税及び事業税	1,692	478
法人税等調整額	△234	△72
当期純利益	2,281	2,837

### ◆売上高構成比(連結)

機種別売上高構成比(当期)



地域別売上高構成比(当期)



## 新製品を市場に投入

### ◆立形高速マシニングセンタ VA1

小物ワークの高速・高能率加工に最適な「立形高速マシニングセンタ VA1」を開発しました。

- 早送り速度 X.Y.Z 40m/min、主軸回転最高速度 30,000min<sup>-1</sup>  
小物ワークの高速・高能率加工に最適
- 横幅 927mm の超コンパクトマシン。スペースあたりの生産性が向上
- 工具収納本数は、24本の標準搭載が可能。多くの工具を搭載できるため幅広いツールリングに対応可能  
ツールマガジンは、主軸後方に配置し、ツールリングゾーンと完全分離
  - ・広いツールリングゾーンを確保
  - ・切粉によるトラブルを防止
- 密閉式オイルガードにより、機械天井部からの油煙の飛散を防止



### ◆CNC 精密自動旋盤 B0265-II/266-II/325-II/326-II

B0シリーズの大径加工機として「CNC 精密自動旋盤 B0265-II/266-II/325-II/326-II」を開発しました。

- Y軸付き背面刃物台(B0266-II/B0326-II)により、背面複合加工と主軸側での完全オーバーラップ加工が可能
- 後刃物台回転工具・背面刃物台回転工具はカートリッジ式で、ワークに合わせて自在配置可能
- 背面主軸の隣に深穴ドリル刃物台を配置し、深穴加工(最大100mm)が可能。更に背面主軸側面回転工具(Op.)で正面の複合加工能力アップ
- ダイレクト駆動回転ガイドブッシュ(Op.)で、高速・高精度加工



## 展示会に出展

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2011年7月7日から2日間、ツガミ長岡工場にてツガミテクニカルフェア2011を開催いたしました。2012年4月17日から6日間、韓国(ソウル)で開催されたSIMTOS 2012に出展いたしました。国内外より大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、活発な商談を行いました。特にSIMTOS 2012展示会では、韓国での更なる市場拡大に向けて確かな手ごたえを得ることができました。



SIMTOS 2012(韓国)



ツガミテクニカルフェア 2011

